

# 事業報告書

平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月

一般社団法人日本基金

[平成 29 年度の事業]

① 講演・研修会への講師派遣

- ・平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月迄 計 5 回

② 自主事業

- ・全国農福連携推進協議会の事務局運営

ノウフクフォーラム、スタディーツアー、ノウフクサロン、ノウフクマルシェ、ノウフク Web ショップ開設、農福連携に関する情報の発信（SNS 及びホームページ作成・管理）、赤い羽根基金事業事務局補助等実施

- ・平成 29 年 7 月～ 農林水産省にノウフク JAS の規格提案（申出事前調査票を提出）  
農林水産省との JAS 新規格（ノウフク JAS）の規格担当者会議の実施（延べ 5 回）

③平成 29 年度 農山漁村振興交付金事業 農福連携普及啓発推進対策（農福連携に係る調査・研究等の推進）

- ・欧州で見られるような認知症高齢者等と農業との連携など、新たな福祉領域との連携に係る事例・知見等の取りまとめ（5 か国）
- ・農業経営体での働き手としての障害者の活用の全国展開を図るため、マッチング等について現状の取組内容と課題を整理し、全国的な取り組みに発展させるための手法などの検討・取りまとめ（8 事例についてアンケート調査、3 事例について現地ヒアリング調査、前述の内容を検討し、中間支援組織のマニュアルを作成）
- ・農福連携の取組実施団体等における農産物・加工品の生産状況及び今後の展開方向、農産物の栽培における認証の取得状況及び今後の取得以降についてのアンケートによる調査・取りまとめを実施。
- ・全国の農福連携取組み事例集の作成（49 件）
- ・農福連携の取組みを紹介するプロモーションビデオの作成

# 事業報告書

平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月

一般社団法人日本基金

[平成 30 年度の事業]

① 講演・研修会への講師派遣

- ・平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月迄 計 5 回

② 自主事業

- ・平成 30 年 11 月 一般社団法人日本農福連携協会（旧：全国農福連携協議会）設立準備対応及び事務局継続契約締結

ノフクフォーラム、ノフクマルシェの実施、ノフク Web ショップ管理、農福連携に関する情報の発信（SNS 及びホームページ管理）、赤い羽根基金事業事務局補助等実施

- ・農林水産省との JAS 新規格（ノフク JAS）の規格担当者会議の実施（延べ 8 回）

③ 平成 30 年度 小山市農福連携推進 5 カ年計画策定にかかるコンサルタント業務

④ 平成 30 年度 農山漁村振興交付金（農福連携の普及啓発に関する調査・研究事業）

- ・農福連携の取組み実施団体への取組み効果の調査、定量化
- ・農業者が障害者を受け入れる際の課題調査
- ・流通業者に対する農産物の調達状況に関する聞き取り調査
- ・農福商品を購入した消費者の感想や今後の商品への要望の聞き取り調査
- ・当事者である農業に取り組む障害者への調査
- ・取組み方法とその効果、農業者が障害者を受け入れる際の留意点等を整理したマニュアルの作成

# 事業報告書

平成 31 年（令和元年）4 月～令和 2 年 3 月

一般社団法人日本基金

[令和元年度の事業]

① 講演・研修会への講師派遣

- ・平成31年（令和元年）4月～令和2年3月迄 計5回

② 自主事業

- ・日本農福連携協会事務局運営

ノウフクフォーラム、ノウフクマルシェ、ノウフク Web ショップ、農福連携に関する情報の発信（SNS 及びホームページ管理）

- ・令和元年7月 ノウフク JAS 生産行程管理者講習会実施
- ・令和元年9月 ノウフク JAS 登録認証機関 登録
- ・令和元年9月～3月末 ノウフク JAS 講習会（全国版）の実施（計7か所）
- ・令和元年9月～ ノウフク JAS 認証受付を開始あい認証検査及び審査等を実施

⑤令和元年度 農山漁村振興交付金事業 農福連携普及啓発等推進対策事業（農福連携の普及啓発事業）

- ・首都圏でのノウフク JAS プロモーションイベントの企画
- ・北海道、北陸、東北、関東、近畿、九州、沖縄の7箇所でブロックセミナーを実施。
- ・ブロックセミナー参加者に対するアンケートの実施、集計、取りまとめ。
- ・各イベントの広報活動実施